

ぼうしょくぎじゆつ さいぜんせん
防食技術の最前線

とうきょうこくさいくうこう かつそうろ ちょうちょうきたいきゅうか
東京国際空港・D滑走路の超長期耐久化



ねん がつ にち はねだくうこう
2010年10月21日、羽田空港に

しんこくさいせんりよかく かいぎょう
「新国際線旅客ターミナル」が開業

ほんめ かつそうろ かんせい
しました。4本目のD滑走路も完成し、

はっचाくかいすう まんかい まんかい ふ
発着回数は30万回から40万回に増

かつそうろ
えました。D滑走路は2500メートルの



なが たまかわ かこうふきん けんせつ かつそうろ ぶん さんばしこうぞう
長さで、多摩川の河口付近に建設されたため、滑走路の3分の1を棧橋構造にし

こうこうぞう わくに ほこる せかいさいせんたん ぼうしょくぎじゆつ てきよう
ました。この鋼構造にも我が国の誇る世界最先端の防食技術が適用されてい

ねん こ たいきゅうせい ねら ようじょうぶ かんまんぶ かいすい ふしょく
ます。100年を超える耐久性を狙い、洋上部と干満部は海水に腐食しないチタ

かいちゆうぶ ごうきんぎせいふきよく でんきぼうしょく
ンやスーパーステンレスでカバーし、海中部はアルミ合金犠牲負極で電気防食

ふしょくけんきゅうしゃ ぼうしょくぎじゆつしゃ ながねん けんきゅうちけん ぎろん せいか
しています。腐食研究者や防食技術者の長年の研究知見や議論の成果も

じつようか はんえい せいかかこく りようしゃ あんぜん あんしん ささ
実用化に反映され、世界各国の利用者の安全と安心を支えています。